

区民と区長のタウンミーティング（2023年12月22日開催）

テーマ：令和6年度予算で検討中の主な取り組み（案）

開催月日	区 民 の 意 見（趣 旨）
12月22日	中野区がどのようにゼロカーボンシティを実現するのか、区民目線では分からない。達成に向けた計画を具体的に示してほしい。加えて、区民や事業者に対して、強力な環境配慮の動機付けをするべきだ考える。例えば、小中学校の統廃合で生じた空き地を活用する際、事業者に対して緑化を義務付けてはどうか。
12月22日	区民自身が環境問題について考え、議論する場として、環境ワークショップを開催してもらいたい。
12月22日	中野区がプラスチックごみの分別・資源化に取り組んでいるのかが分からない。区の職員一人一人が、環境配慮の視点をもって業務に取り組んでいるのか。また、区民にもごみの分別を意識してもらうために、区が路上にゴミ箱と監視員を配置すべきだと思う。

開催月日	区 民 の 意 見 (趣 旨)
12月22日	中野駅新北口のまちづくりで、環境への配慮はされているのか。建設期間及び整備後のCO2排出量の抑制が具体化されないまま、計画だけが進んでいる。まちづくり全体のなかで、どのようにCO2排出を減らしていくつもりなのか。
12月22日	旧中野刑務所正門の文化的な価値を、より多くの方に知ってもらいたい。新庁舎の中に門の歴史や価値を伝えるコーナーを整備するなど、区として情報発信に力を入れてほしい。
12月22日	子どもが文化・芸術活動をする場所がないと感じている。アトリエZERO1には水場が無く、絵具が使いづらいほか、公園や区民活動センターは汚さないように配慮して使わなくてはならない。汚してもいい施設・場所ができたり、ルールの変更はしてもらえるのか。
12月22日	区民活動センターや産業振興センターは窓口でしか予約できず、利用しづらい。施設予約システムの導入は2025年度を予定されているが、もう少し早く導入できないか。並行して、現行の予約方法を見直し、可能な限り簡略化してほしい。加えて、区内で活動する団体に意見を聴き、ルールの見直しやシステムの構築に反映させてほしい。

開催月日	区 民 の 意 見 (趣 旨)
12月22日	西武線沿線のまちづくりは、区民の声を聴きながら進めてほしい。線路を地下化する区間がある一方、野方から西は線路が高架化され、立ち退きの話が出ていると聞いた。同じように地下化の手法でまちづくりを進めてほしい。
12月22日	なかのZEROでイベントがあると、千光前通りが歩行者で混雑する。中野駅にもみじやま側の改札を整備することで、混雑を解消し、駅の利便性を向上させてほしい。
12月22日	これから施設の統廃合を進めていく中で、維持管理の合理化と区有地の有効活用のため、複合施設の整備を進めてほしい。具体的には、南台では高齢者会館や南台小学校、南台図書館が複合化できると良いのではないかな。
12月22日	首都直下型地震は今後必ず発生する。今後も防災対策をしっかりとやってもらいたい。